

東京のアートシーンが最もエキサイティングな 2019年3月
アートフェアという創造の場

3331 ART FAIR 2019 開催 **出展者決定!**



2019
03 06 PM
— 03 10 PM

3331 ART FAIR

アーツ千代田 3331 では、2019年3月6日(水)～10日(日)の5日間、第8回目となる「3331 ART FAIR 2019」を開催します。

気鋭のアーティストを紹介し、アーティストとコレクターとギャラリーを直接繋げる仕組みをつくりあげてきた 3331 ART FAIR。旧中学校の校舎を再利用する 3331 の特性を生かし、地下から屋上までのファシリティを最大限に活用して開催します。

一般的なアートフェアとは異なるコンセプトで作られる 3331 ART FAIR は、各会場で異なるアプローチのフェアを展開。独自の運営ポリシーで活動するギャラリー、オルタナティブスペース、美術大学・団体のブースが揃い踏みする 2F 体育館の会場、全国のキュレーターや美術関係者が選出した、気鋭の若手作家や先鋭的な表現に出会える展覧会形式の 1F メインギャラリーの会場、そして 3331 に入居するギャラリー・団体も教室エリアとしてフェアに出展します。

会期中は、トークイベントの他、食やブックフェア、親子参加も可能なツアーなど多彩なイベントも開催。「買う楽しみ」「観る楽しみ」「参加する楽しみ」そして「知る楽しみ」が散りばめられた、アート初心者から熟練のコレクターの方まで本物の現代アートが楽しめる、親しみやすく開かれた雰囲気が特徴です。

アーティスト主導で「場」の創造に取り組んできた 3331 が提示する「もうひとつのアートフェア」。それは、アートシーンのこれからの予見する、オルタナティブなアートフェアです。



地下～3F<教室エリア>
3331に入居するギャラリー・団体も参加。渾身の展示に加えアートプロジェクトのアーカイブ展示も



<屋上>
開放感ある「場」の力と作品がぶつかりあう屋外展示の会場



2F<体育館>
国内・アジアのギャラリーや大学・美術団体が集結したブース形式のアートフェア会場



1F<メインギャラリー>
全国のキュレーターや美術関係者が推薦する気鋭の作家の作品が並ぶ、展覧会形式のアートフェア会場



2F<体育館内 イベント会場>
アートの専門家、識者によるトークイベントを開催



1F<コミュニティスペース>
アーティストによるパフォーマンス、トークイベント



1F<コミュニティスペース>
3331近隣店舗によるフードマーケットやブックマーケットも開催



地下～3F<パブリックエリア>
ウッドデッキ、廊下、屋外など共有部分への作品展示

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14 TEL: 03-6803-2441 (代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根、稲葉、岩垂> URL: <https://www.3331.jp>

3331 ART FAIR 2019 のみどころ Vol.1 ※Vol.2 は 2 月上旬配信予定

1. 特別企画展「遊殺・以後 | 高山登 × 椿昇 × 日比野克彦 × 藤浩志 × 堀浩哉」

初の試みとして、若手作家の作品が並ぶ 1F メインギャラリーの会場内で、3331 独自の視点でキュレーションした特別企画展を開催。日本の現代美術の文脈や流れを感じながら、若手作家の作品を鑑賞・購入できる会場づくりを行います。

企画展は、もの派からポストもの派、ニューウエーブ、つまり 60 年代末～80 年代の時代を牽引してきた作家に焦点を当て、高山登氏、椿昇氏、日比野克彦氏、藤浩志氏、堀浩哉氏が出品。当時制作された作品を中心に、作家の生々しい制作現場が垣間見られる貴重なラフスケッチや、初公開の作品も展示・販売致します。3 月 6 日（水）の初日には、本展出品アーティストによるオープニングトークも開催いたします。（詳細は Web サイトや 2 月上旬配信予定のプレスリリース Vol.2 にてご案内致します）

2. 韓国のギャラリー 4 団体のほか、米国からは Blum & Poe が出展

今回のフェアでは、積極的に海外からアーティストやギャラリーを誘致し、国際的なアートフェアに向けて歩みはじめます。韓国の現代アートギャラリー 4 団体のほか、米国からは <Blum & Poe> が出展。東京・原宿にもブランチを構える Blum & Poe は、五木田智央や村上隆、奈良美智、李禹煥、菅木志雄など、日本やアジアの著名アーティストを積極的に海外に紹介し、日本の現代美術界に大きく貢献してきたギャラリーとして知られています。

3. ギャラリー、オルタナティブスペース、美術大学・団体のブースが揃い踏みする 2F 体育館

2F 体育館の会場では、独自の視点と運営ポリシーで活動する商業ギャラリーや美術団体の競演に加え、美術系大学もブース出展し、現状のアートマーケットの活性化とともに、次世代のアートマーケットの拡充も視野に入れた取り組みも行っています。なかでも、今回滋賀県から、アーツ千代田 3331 の事業のひとつ『ポコラート』にも多くのアーティストを送り出している福祉事業所 <やまなみ工房> がブース出展。アール・ブリュットやアウトサイダー・アートという枠を逸脱し、より広い世界へとアートの領域を広げていきます。

3331 ART FAIR 2019 出展者一覧 ※19/1/8 現在

体育館エリア (2F・1F 104) 24 団体 ※出展名は仮称を含む（順不同）

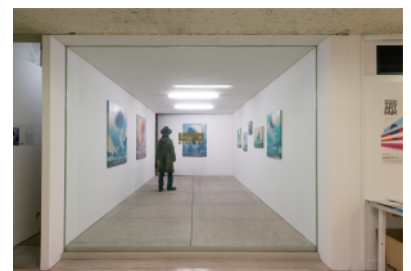
コバヤシ画廊	ONJI TAE PROJECT	
KANA KAWANISHI GALLERY	藤屋画廊	
Kouchi Fine Arts	トーキョーアーツアンドスペース	
gallery G	ART ROUND EAST	
ColonbArts Gallery	CONCEPTSPACE/Ais・CONCEPTSPACE/BIS	
The Soul of Soil		
やまなみ工房	武蔵野美術大学	愛知県立芸術大学
GALLERY IRRITUM TOKYO	東北芸術工科大学 TOHOKU CALLING	美学校
Gallery STAN	東京藝術大学	横浜美術大学
羊画廊	多摩美術大学 アキバタマビ 21	秋田公立美術大学


<サテライト (1F 104)>

Blum & Poe

教室エリア (B1F・2F・3F) 11 団体

アキバタマビ 21	ナップ ギャラリー
Gallery OUT of PLACE TOKIO	バンビナート ギャラリー
Gallery KIDO Press	<プロジェクトルーム>
京都工芸繊維大学 KYOTO Design Lab 東京ギャラリー	アーツカウンスル東京 ROOM302
佐賀町アーカイブ	日々の明々後日
CfSHE Gallery	AIR 3331



[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14 TEL: 03-6803-2441 (代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根、稲葉、岩垂> URL: https://www.3331.jp

メインギャラリーエリア (1F)・パブリックエリア 71組 ※19/1/8 現在 (随時更新中)

秋山 佑太	勝 正光	近藤 正勝	高橋 功樹	福田 真知	森 栄喜	<特別企画展>
井上 尚子	川田 龍	斉と 公平太	谷中 佑輔	布施 琳太郎	安原 千夏	高山 登
岩村 遠	菊谷 達史	笹岡 由梨子	玉田 多紀	堀 貴春	柳井 信乃	椿 昇
牛島 光太郎	金 仁淑	澤田 華	築山 有城	松田 啓佑	山元 彩香	日比野 克彦
繪畑 彩子	金 サジ	島本 了多	寺江 圭一朗	宮北 裕美	山本 聖子	藤 浩志
蛭子 未央	木村 剛士	下出 和美	天牛 美矢子	宮本 穂曇	楊 珪宋	堀 浩哉
遠藤 麻衣	キュンチョメ	杉浦 藍	富田 正宣	迎 英里子	米倉 大五郎	
大久保 あり	國政 サトシ	杉山 卓朗	ナカダ マコト	村上 慧	藍 仲軒	
大原 舞	黒宮 菜菜	スクリプカリウ落合 安奈	中村 太一	村田 宗一郎	李 晶玉	
岡田 鉄平	小坂 学	鈴木 淳	西 太志	村田 奈生子	AINWOODS	
片山 真理	小林 紗世子	鈴木 のぞみ	西永 伶央菜	持田 敦子	Mara Cozzolino	

<メインギャラリーエリア 作家推薦者>

後小路 雅弘 (九州大学大学院人文科学研究科教授)

遠藤 水城 (東山アーティスト・プレイメント・サービス (HAPS) 代表/ヴィンコム現代美術センター芸術監督)

笠原 美智子 (石橋財団ブリヂストン美術館副館長)

黒澤 浩美 (金沢 21 世紀美術館チーフ・キュレーター)

出原 均 (兵庫県立美術館学芸員)

服部 浩之 (キュレーター)

原 久子 (アートプロデューサー/大阪電気通信大学教授)

原 万希子 (インディペンデント・キュレーター/秋田公立美術大学国際交流センター、アドバイザー)

福住 廉 (美術評論家)

毛利 嘉孝 (社会学者/東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授)

アキバタマビ 21, バンビナート ギャラリー, CfsHE Gallery, ex-chamber museum, Gallery KIDO Press, Gallery OUT of PLACE TOKIO, 3331 Arts Chiyoda


開催概要 ※19/1/8 現在

- 名称: 3331 ART FAIR 2019
- 日程: 2019年3月6日(水)~10日(日)5日間
- 時間: 3月6日(水) [ファーストチョイス]14:00- [一般公開]17:00-20:00
3月7日(木)~9日(土) 12:00-20:00
3月10日(日) 12:00-18:30 ※会期中の最終入場は閉場30分前まで
- 会場: 3331 Arts Chiyoda
- 料金: 一般: 1,500円(入場券のみ) / 1,700円(ガイドブック付入場券)
シニア(65歳以上)・学生: 1,300円(入場券のみ) / 1,500円(ガイドブック付入場券)
※期間中再入場可 ※教室エリア無料 ※高校生以下無料
※千代田区民は身分証明書のご提示で無料 ※障害者手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料
- 主催: 3331 Arts Chiyoda (東京都千代田区外神田6丁目11-14)
- 後援: 千代田区、一般社団法人千代田区観光協会、アーツカウンシル東京、中華人民共和国駐日本国大使館文化部、駐日韓国大使館 韓国文化院
- 協賛: 株式会社丹青ディスプレイ、株式会社ビビビット、COEDOBREWERY
- 協力: アートのある暮らし協会、コマンドN、ソフトバンクロボティクス、パトロンプロジェクト、美術 Academy&School、ワンピース倶楽部、OSAJI、3331 Galleries
- パートナーホテル: NOHGA HOTEL
- メディアパートナー: アートコレクターズ、月刊ギャラリー、ザ・ハフィントン・ポスト・ジャパン、美術手帖、美術の窓、ART iT、BNL、CINRA.NET、DIYer(s)、The Chain Museum、Tokyo Art Beat
- パートナーイベント: アートフェア東京2019、ART in PARK HOTEL TOKYO 2019
- URL: <https://artfair.3331.jp/>

<3331 ART FAIR とは>

3331 ART FAIR は、アートシーンをつくり出す同時代の多様なビジョンを描き出し、コンテンポラリーアートへの新たな入り口や関係性をつくり出します。それは、『芸術性と市場性』を問うオルタナティブなアートフェアの仕組みを構築するチャレンジです。アーティストが描き出す『表現活動』と『作品』。そのどちらにも宿る芸術的価値を社会的・経済的価値として評価し、私たちのアートマーケットの拡充を目指します。

パートナー企業様とのパートナーシップの詳細や、関連イベント等の内容は、
2019年2月上旬配信予定のプレスリリース Vol.2 にてご紹介します。

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14 TEL: 03-6803-2441 (代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根、稲葉、岩垂> URL: <https://www.3331.jp>